アメリカの歴史

大英帝国の歴史復習

アメリカ独立戦争

- 1776年 独立宣言(生命•自由•幸福)
- 1777年 フランスからの支援
- カナダをめぐるイギリスとの領土争い
- モンロー主義 独立から50年間戦争が無かった 孤立した安全なアメリカ大陸
- 1836年 アラモの戦い・メキシコに対する悪意
- テキサス州をメキシコから奪う

南北戦争

- ・ 当初はゲームの様な戦争だった
- 奴隷制度反対
- 南北の主権争い
- ・ 国家の統一
- リンカーン暗殺
- ・その後の奴隷制度
- ペリーの記載はなく、南北戦争によってアジアへ の進出に乗り遅れてしまう。

第一次世界大戦

- モンロー主義を越えて第一次大戦への参戦
- 1898年 ハワイの併合
- 1919年 終戦後孤立主義 移民排斥
- 1920年 狂乱の始まり 禁酒法

cf.ハワイは独立を望んで日本への支援を要請した

第一次世界大戦後

- ・1920年 狂乱の10年間
- 1930年 大恐慌 ルーズベルトの不安
- 1945年 太平洋戦争

太平洋戦争

- ・ 日本を同盟国と認識していた
- ヨーロッパへの参戦は無く
- ルーズベルトの不安
- 日本・イタリア・ドイツをファシズムの国と定義
- 日本人はドイツ人と同じ世界で一番
- 日系人差別にある人種差別と疑心暗鬼な国民性
- ホロコーストと日本の米兵捕虜虐待を同列に扱う
- 日本人は全員武器を持って戦う兵士なので空爆可
- 原爆が終戦をもたらせた

アメリカの歴史

- 略奪の歴史だからこそ略奪を恐れる
- 人種差別の国だからこそ尊厳が保たれる
- 反対勢力があるからこそバランスが取れると 考えている
- 少数意見の生かされない社会である
- ・ 戦いこそが解決の方法である
- 内憂を外患に置き換えて国家の統一を維持 する

大英帝国は世界帝国

- 囚人植民地オーストラリア
- 英国領インド
- アフリカ支配
- 1700年 アイルランド制圧
- オスマン帝国侵略
- 希望と栄光の大英帝国

インド支配

- イギリスは利己的にインドを支配したわけではない(***とある。)
- 商売相手としての東インド会社
- ・ ヒンズー教の否定(サティー)
- ・ 太平洋戦争ではインド人はイギリス兵として
- ・ヒンドゥー教とムスリム(パキスタンを植民地として残す)
- 高圧的に税金をかける。(塩税)
- 反対するものを抹殺する

アフリカ争奪戦

- 1875年 イギリス・フランス・ドイツ・イタリア・ポルトガル・スペイン・ベルギー
- 1880年 アフリカ全土をヨーロッパ各国で全土制 圧
- ・ 特に金と象牙

300年間奴隷貿易を行った。 現在フランスへの納税額50兆円 P80 参照

イングランドのアイルランド支配

- 敵を倒す
- 土地を手に入れてイングランド人に分ける
- 言語を支配する
- 1921年 アイルランド独立

イングランド人はプロテスタント アイルランド人はカソリック アメリカ人はカソリック

オスマン帝国の支配 (第一次大戦後)

- スエズ運河
- エジプトとの共闘
- オスマントルコとの対決
- ユダヤ人との取り決め(イスラエルとPLO)
- 委任統治という形
- フランスとの密約

アラブ国家の争い ガートルードという 女性

- 1917年の第一次大戦後の国際連盟
- シーア派とスンニ派
- アラブ人とクルド人
- ・石油の確保
- ・ユダヤ人の兵器製造

オセアニア現代史

北大路弘信•北大路百合子 著日本人著

寺子屋明倫館 めいりん大人塾 塾長 緒方俊一



オーストラリアの歴史

- どこから始まったのか
- どんな印象の国ですか
- イギリスとの関係は
- 日本との関係(過去・現在・未来)は

イギリス植民地

- ・アメリカ
- ・カナダ
- ・オーストラリア
- ・インド
- アイルランド
- オスマン帝国

大英帝国をハブとした世界の成り立ち

オーストラリアの歴史 から 何を学ぶのか

- アメリカとオーストラリア
- 大英帝国が世界に何を作り上げたのか
- 上等舶来
- グローバリゼーションを考える

見出し

- 1. 自然の中の先住民族
- 2. 植民地社会の成立
- 3. 自治植民地の歩み
- 4. 連邦化とナショナリズム
- 5. 目標無き前進
- 6. 恐慌と戦争
- 7. 冷戦時代

区切りとなる年号

- 1585年 アメリカへの進出 (コロンブス1492年大陸発見)移民から植民地化
- 1600年 インドへ東インド会社 : 1603年徳川家康 商売相手から布教そして植民地化 : 大砲
- 1756年 フランスと7年戦争 帝国の始まり
- 1770年 囚人植民地オーストラリア : 1700年蒸気機関1846 年火薬
- 1811年 ヒンドゥー教と文化の否定
- 1907年 スカウト運動と大英帝国礼賛

区切りとなる年号

- 1853年 ペリー来日
- 1841年 アヘン戦争
- 1863年 明治元年
- 1894年 日清戦争
- 1904年 日露戦争
- 1928年 第一次大戦
- 1941年 太平洋戦争

イギリスにはあまり意味を持たない日本の敗戦

年代

- 1770年 アメリカ独立(1776年)からオーストラリア
- 1787年 囚人船
- 1828年 17000/36000の囚人
- 1830年 土地の無償貸与
- 1850年 ゴールドラッシュ
- 1870年 週44時間労働
- 1893年 大恐慌•白豪主義
- 1901年 オーストラリア独立
- 1920年 移民の排除と高関税・高賃金でインフレ

大まかな流れ

- アボリジニーへの迫害
- ・勝手に土地の売買
- 農民の都市貧民化
- ・分割された植民地
- 植民地を連邦化
- 国民としての目標をどこに持つのか
- ヨーロッパでの第一次大戦
- 大恐慌後の太平洋戦争
- 冷戦時代の共産党

アボリジニー迫害

- 圧倒的武力
- 徐々にアボリジニーの居住区を変更
- 宣教活動はしなかった
- ダーウィンの進化論 自然淘汰(P111)
- アボリジニーの売春・乞食・アル中を劣等評価

勝手に土地の売買

- ・ 東海岸の分割
- ・西海岸の分割
- イギリスの土地
- 悪代官の行為 軍人に土地の無償貸与 囚人の民間割り当て 余剰農作物の政府買い上げ

国家としての統一性

- ・ 羊毛(スクウォーターズ)
- 工業
- 宗教
- 囚人(含むアイルランドカソリック)売買

国民性として(P108)

- ・ 仕事仲間は友人ではない
- 一度仲間から離れれば扶助、友情を期待できない

アメリカとオーストラリア

・ 類似点と相違点

- 同化しない
- 反目しあう
- ・ 利益を奪い合う

類似点

- 土地を原住民に断りなく分けあう
- ・原住民への迫害
- 国教会派とカソリックの宗教戦争
- ・ゴールドラッシュ
- キリスト教以外は野蛮である
- イギリスとフランスの戦い

相違点

- ・ 独立戦争が無い
- 国家としての統一性が弱い
- ・人口の増加が少ない
- コントロールできない政府(スクウォティング)
- 牧羊貴族と自由移民・囚人移民

第一次世界大戦1914年

- ヨーロッパへの参戦
- 犠牲
- 獲得したもの
- 日本に対する恐怖
- 人口問題
- 植民地であり国家ではない
- イギリス王室への忠誠
- オスマン帝国との戦い

太平洋戦争1941年

- イギリスの敗退
- アメリカの敗戦
- オーストラリアへの敗走
- 黄色人種である日本人は劣等民族ではなく 危険民族である

冷戦時代

- ・ 国際社会の中での立場の変換
- 対日政策
- 対米政策

対日貿易

輸出総額: 2,572億2,800万オーストラリア・ドル[2016年] 国名/貿易額/(シェア)

- 中国 812億2,000万オーストラリア・ドル(31.6%)
- 日本 355億1,200万オーストラリア・ドル(13.8%)
- 韓国 171億9,600万オーストラリア・ドル(6.7%)
- ・アメリカ 119億8,700万オーストラリア・ドル(4.7%)
- ・インド 109億万オーストラリア・ドル(4.1%)

輸入総額:2,543億万オーストラリア・ドル[2016年] 国名/貿易額/(シェア)

- ・中国 593億7,200万オーストラリア・ドル(23.1%)
- アメリカ 288億1,200万オーストラリア・ドル(11.3%)
- 日本 195億8,200万オーストラリア・ドル(7.7%)
- •タイ 145億8,200万才一ストラリア・ドル(5.7%)
- •ドイツ 135億2,700万オーストラリア・ドル(5.3%)

寺子屋 明倫館

認可保育園

めいりん保育園





- 1.育児・医療に関する各種相談・援助
- 2.野菜や果物などの農作物の栽培、収穫。専用農園有
- 3.約1000坪のグラウンド隣接(フットサルコート有)
- 5.論語を読み聞かせ